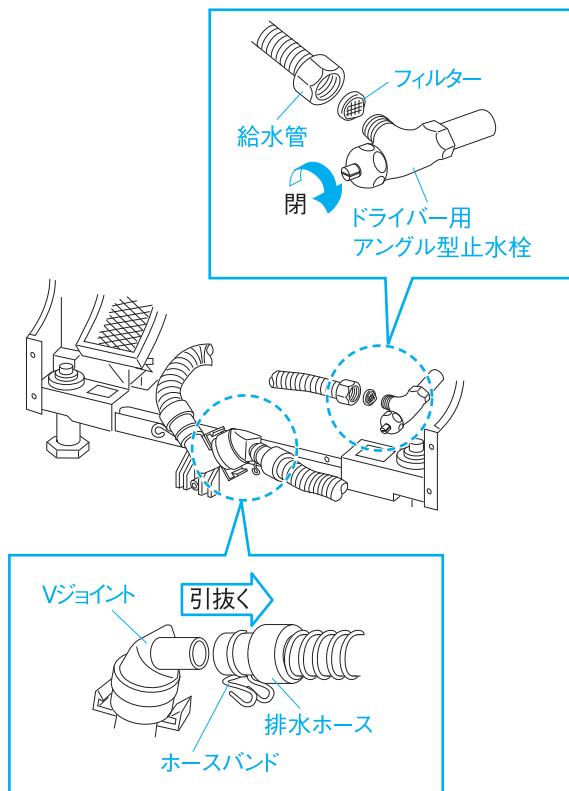


■排水管径の変更

既設の排水管径がHT25の場合、HT20に変更する必要があります。

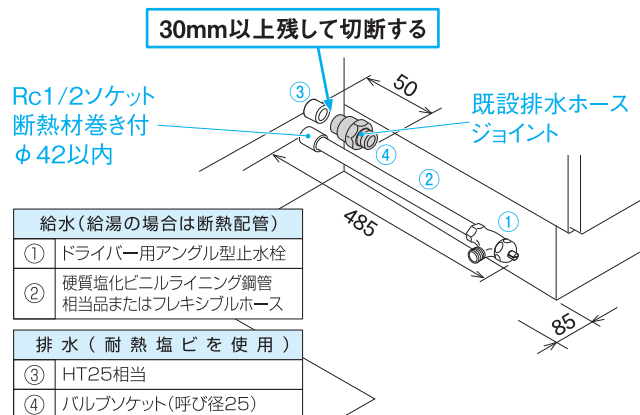
1 給・排水接続部の取り外し

- 1) マイナスドライバーでアングル型止水栓を止し、給水管接続部のナットをスパナでゆるめて外します。
- 2) ホースバンドを外して、排水管接続部を外します。



2 本体引き抜きと排水管の加工

- 1) 本体をゆっくりと手前に引き出し、排水ホースを取り外します。
- 2) 30mm以上を残して、排水管バルブソケットを切断します。

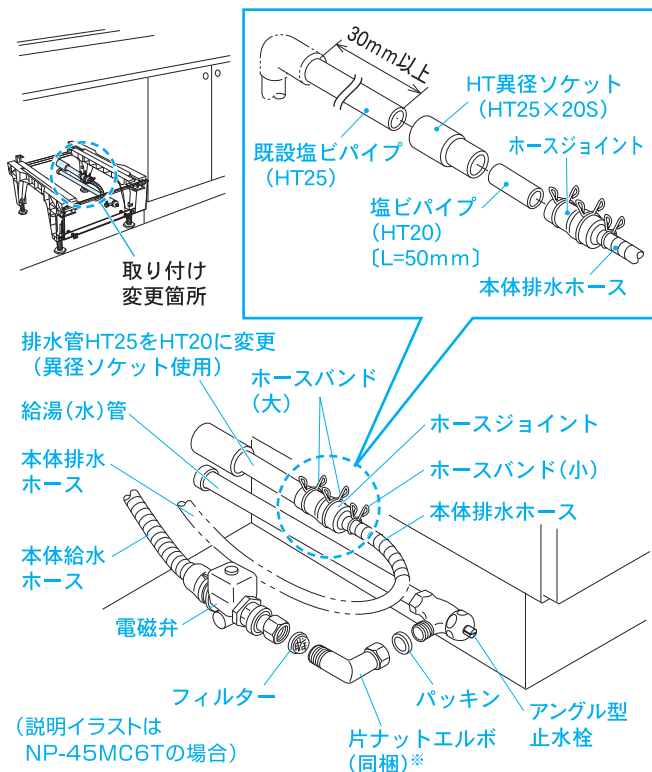


フロントオープン (日立・東芝・リンナイ・ハーマン製等)

FULLオープン
・ディープタイプ
・NP-45MC6T

3 排水配管変更工事

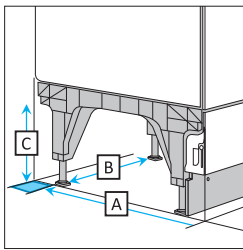
- 1) バルブソケット切断後、HT異径ソケット (HT25×20S) と塩ビパイプ (HT20) を使用して管径を変更します。
- 2) 管径変更工事には必ず耐熱用接着剤をご使用ください。



※片ナットエルボはキッチン奥行60 cm対応機種NP-45MC6T 以外の機種には同梱されていません。ホームセンター等で別途調達してください。

CHECK!

■ディープタイプ台枠内の配管用空間について

		NP-45MC6T	MC6T以外の ディープタイプ		
	A	ドア前面から 台枠の後脚 奥側までの 距離（奥行）	495mm 本体背面まで 約88mmの空間 があります。	509mm 本体背面まで 約111mmの空間 があります。	
	B	台枠後脚間の 距離（幅）	364mm		
	C	床面から台枠 の上限まで の距離（高さ）	157～257mm キッチン高さ800～900mm に対応します。		

（イラストはNP-45MC6T）

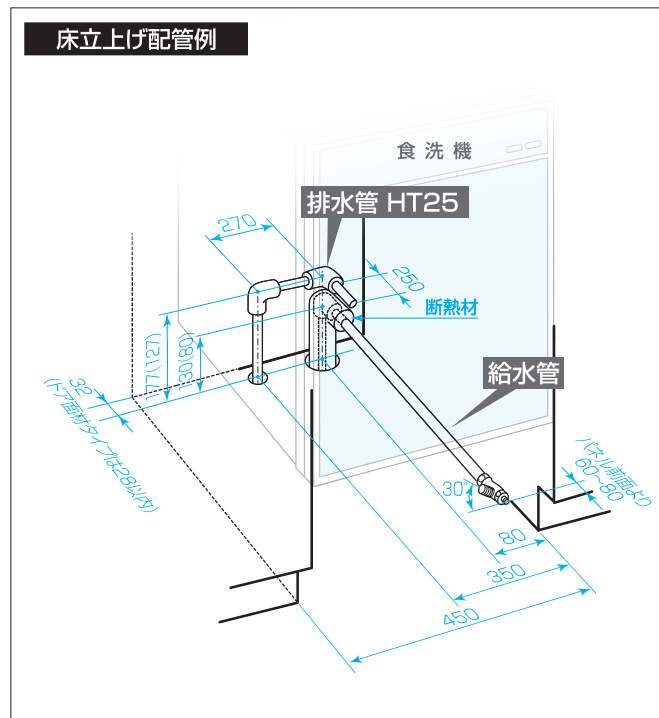
※配管が台枠に当たる場合は、配管変更工事が必要です。

■配管位置と排水管径の変更

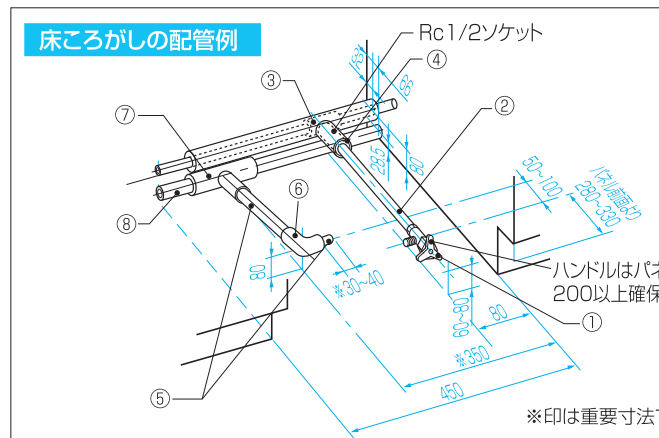
下図を参考に既設の給・排水配管の位置を変更する必要があります。また、既設の排水管径がHT25の場合、HT20に変更する必要があります。

変更前

(下図は一般的な例のため、バルブソケットは省略しています。)

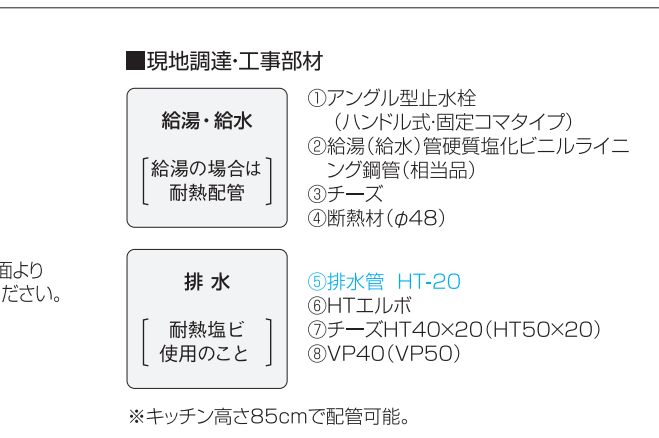
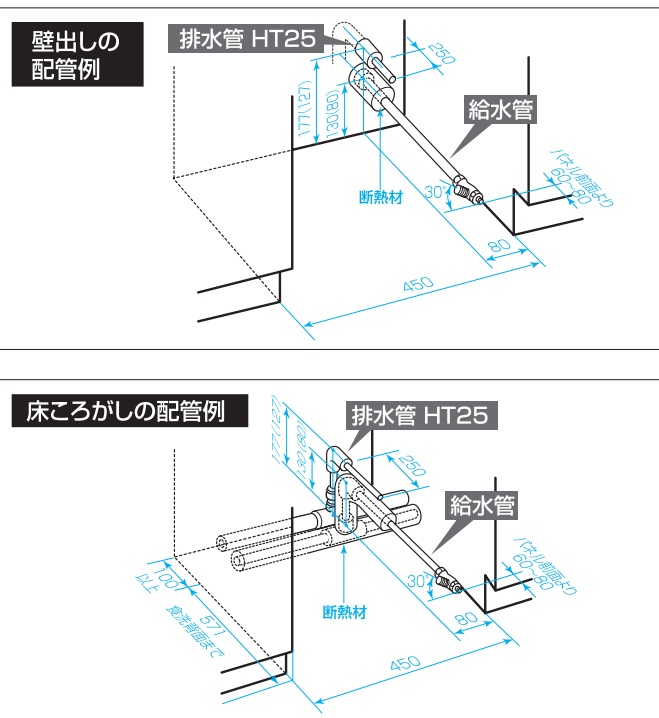


変更後



フロントオープン (日立・東芝・リンナイ・ハーマン製等)

FULLオープン
・ミドルタイプ



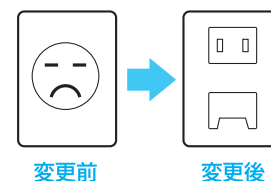
■現地調達・工事部材

- | 給湯・給水 | 排水 |
|--------------------------------|-----------------------|
| ①アングル型止水栓 (ハンドル式・固定コマタイプ) | ⑤排水管 HT-20 |
| ②給湯 (給水) 管硬質塩化ビニルライニング鋼管 (相当品) | ⑥HTエルボ |
| ③チーズ | ⑦チーズHT40×20 (HT50×20) |
| ④断熱材 (φ48) | ⑧VP40 (VP50) |

※キッチン高さ85cmで配管可能。

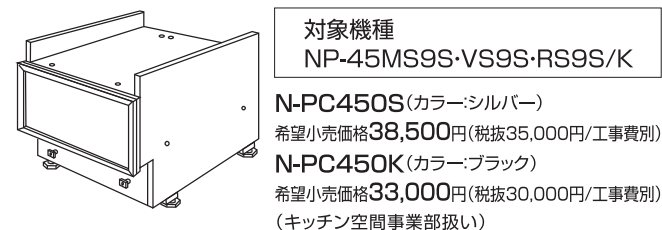
100V電源への変更

旧フロントオープンが200V機種の場合、電源変更工事が必要です。



専用下部収納キャビネット

ミドルタイプ設置の際には、下部収納キャビネットが必要です。



※ドア面のカラー・材質は食洗機とは異なります。